

令和4年度  
臨床指標

令和5年度作成

社会医療法人 福西会 福西会病院

## 臨床指標とは

臨床指標とは、病院の機能や診療の状況などについて、様々な指標を用いて具体的な数値として示したものです。

指標を分析し、改善を促すことにより、医療の質の向上を図るとともに、患者さんにとって分かりやすい医療情報を提供することを目的としています。

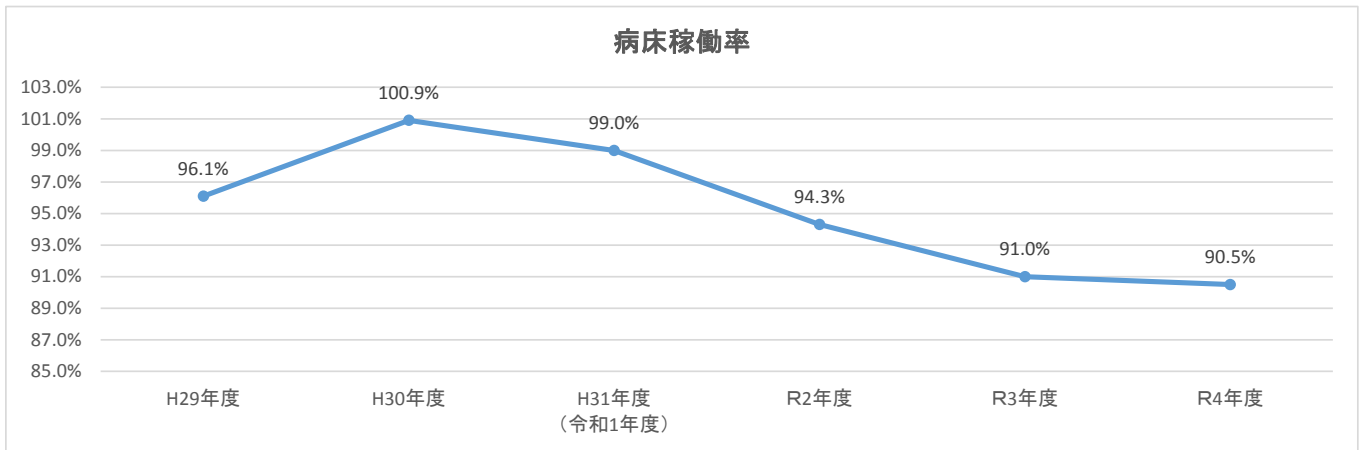
## 掲載項目内容

- 1.病床稼働率
- 2.急性期平均在院日数
- 3.平均入院患者数
- 4.年齢階級別退院患者数(2021年度)
- 5.急性期在宅復帰率
- 6.地域包括ケア病棟在宅復帰率
- 7.年度別6週間以内再入院割合
- 8.救急車・ホットライン応需率
- 9.入外別救急車受入台数
- 10.年度別手術件数
- 11.服薬指導割合
- 12.入院栄養食事指導割合
- 13.院内褥瘡発生割合
- 14.転倒・転落発生割合
- 15.脳梗塞の診断で入院し、脳血管リハビリテーションを実施した割合
- 16.脳梗塞の診断で入院し、3日以内に脳血管リハビリテーションを実施した割合
- 17.令和2・3年度 国際疾病分類集計表

病床稼働率

(単位: %)

	H29年度	H30年度	H31年度 (令和1年)	R2年度	R3年度	R4年度
稼働率	96.1%	100.9%	99.0%	94.3%	91.0%	90.5%



【値の解釈】

より高い値が望ましい

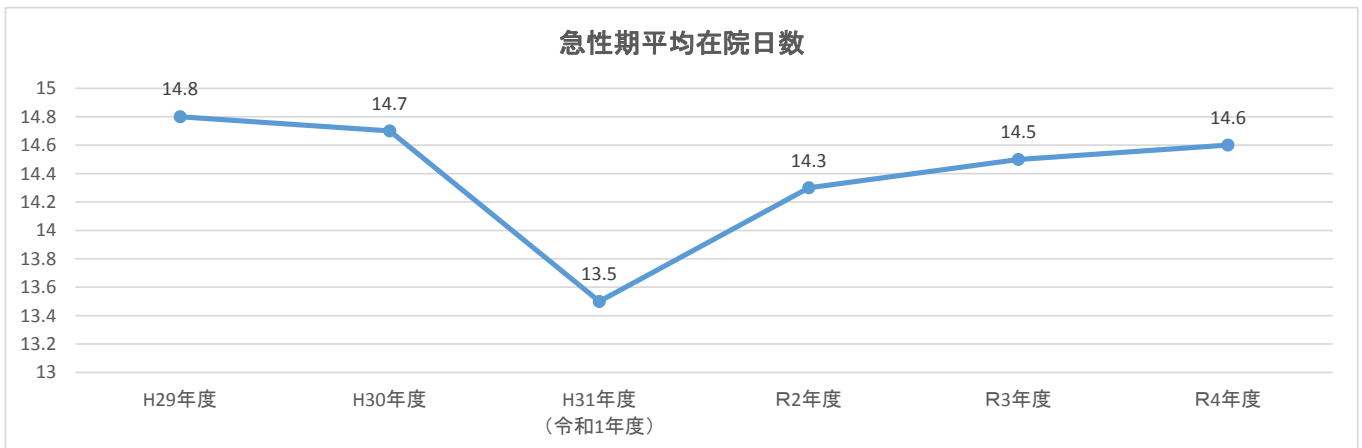
【指標の計算方法】

分子: 退院患者数+転出患者+入院患者延べ数 × 100  
 分母: 許可病床数 × 年間入院診療実日数

急性期平均在院日数

(単位: 日)

	H29年度	H30年度	H31年度 (令和1年)	R2年度	R3年度	R4年度
日数	14.8	14.7	13.5	14.3	14.5	14.6



【値の解釈】

より低い値が望ましい

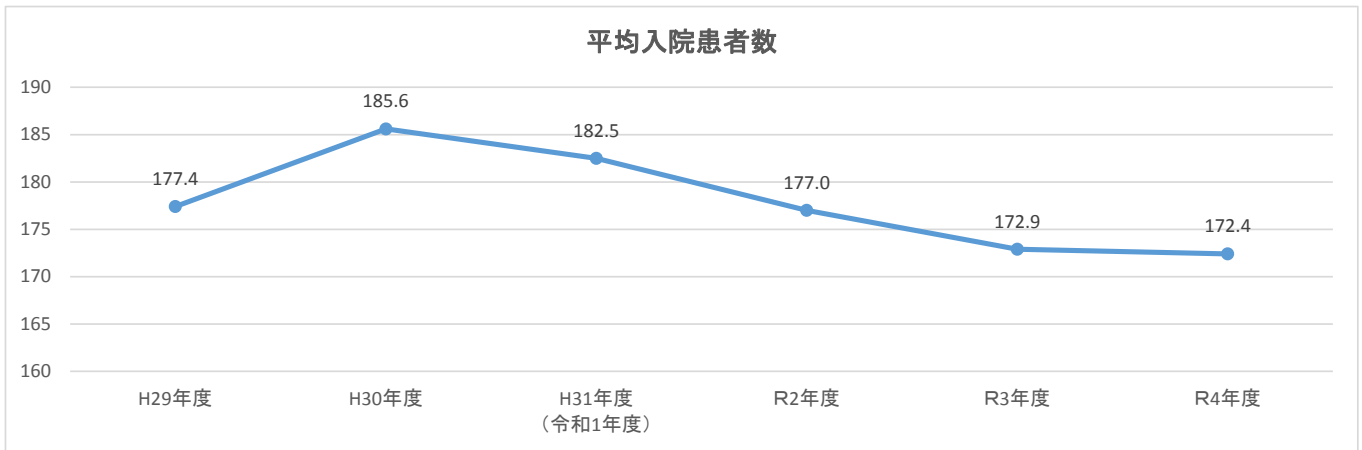
【指標の計算方法】

分子: 年間在院患者延べ数(生保、労災、自賠等、短期症例を外した数)  
 分母: (年間新規入院患者数+年間退院患者数+転入+転出)

平均入院患者数

(単位:人)

	H29年度	H30年度	H31年度 (令和1年)	R2年度	R3年度	R4年度
人数	177.4	185.6	182.5	177.0	172.9	172.4



【値の指標】

より高い方が望ましい

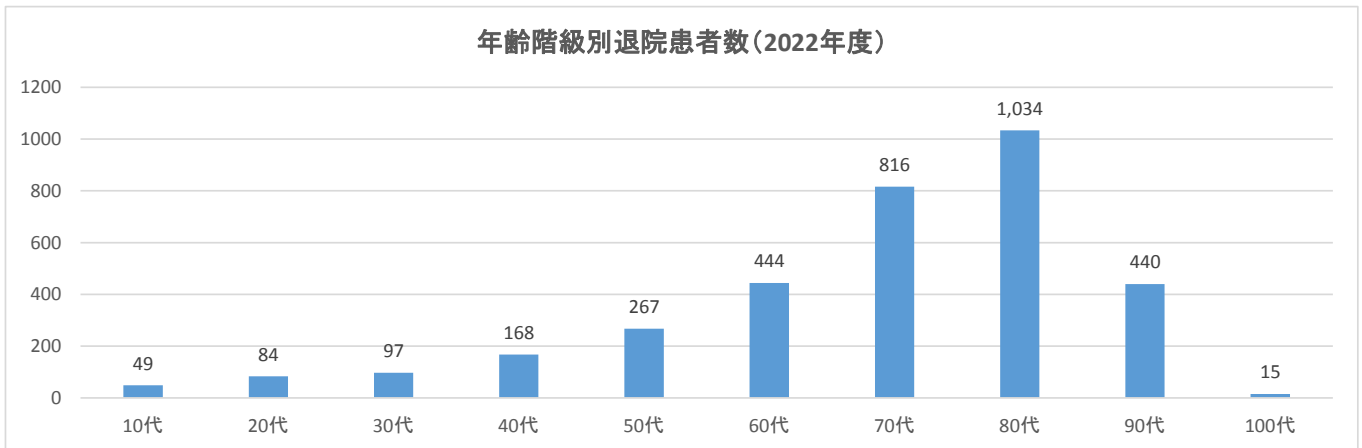
【指標の計算方法】

分子:年間在院患者延べ数  
分母:年間入院診療実日数

年齢階級別退院患者数(2022年度)

(単位:人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100代
件数	49	84	97	168	267	444	816	1,034	440	15



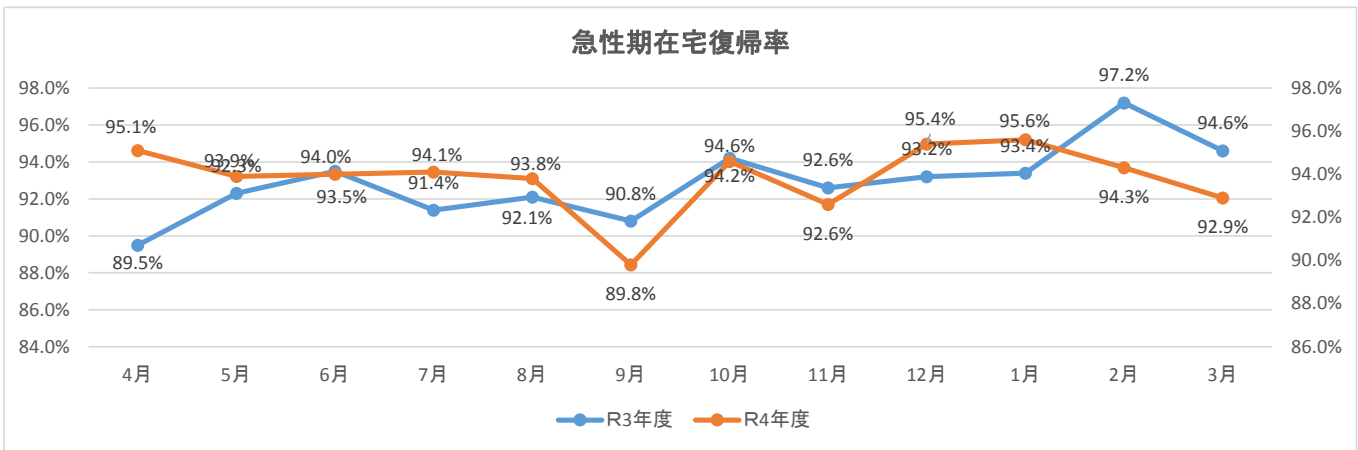
【指標の解釈】

当院で、2021年度に退院した患者を10歳区切りで集計したものです。  
当院では、70歳以上の患者割合が68%を占めております。

急性期在宅復帰率

(単位: %)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R3年度	89.5%	92.3%	93.5%	91.4%	92.1%	90.8%	94.2%	92.6%	93.2%	93.4%	97.2%	94.6%
R4年度	95.1%	93.9%	94.0%	94.1%	93.8%	89.8%	94.6%	92.6%	95.4%	95.6%	94.3%	92.9%



【値の解釈】

より高い方が望ましい

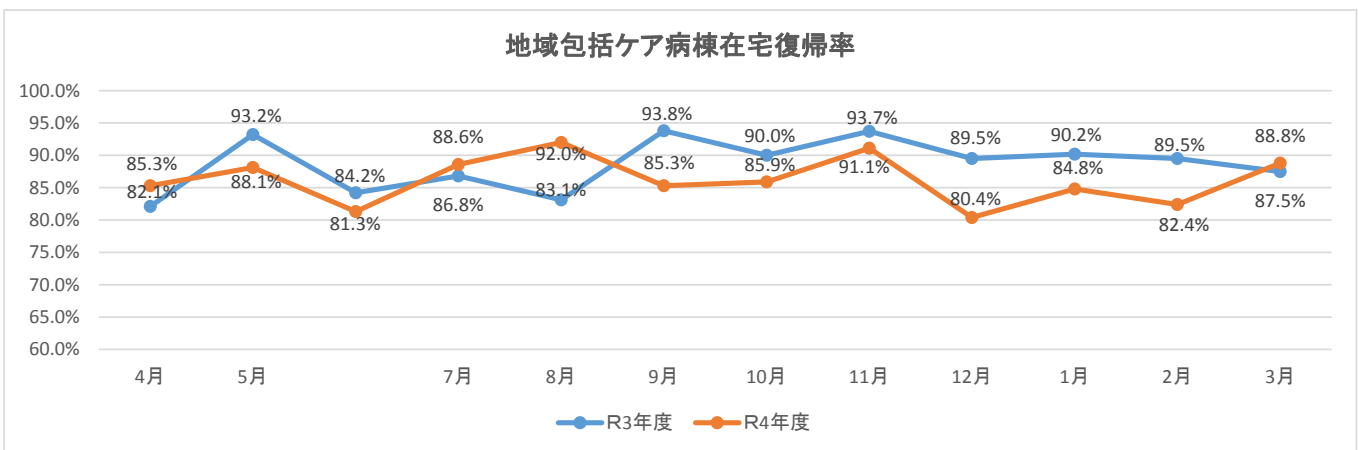
【指標の計算方法】

分子: 在宅等へ退院・退棟した患者数  
 分母: 退院患者数(死亡退院・転棟患者を除く)

地域包括ケア病棟在宅復帰率

(単位: %)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R3年度	82.1%	93.2%	84.2%	86.8%	83.1%	93.8%	90.0%	93.7%	89.5%	90.2%	89.5%	87.5%
R4年度	85.3%	88.1%	81.3%	88.6%	92.0%	85.3%	85.9%	91.1%	80.4%	84.8%	82.4%	88.8%



【値の解釈】

より高い方が望ましい

【指標の計算方法】

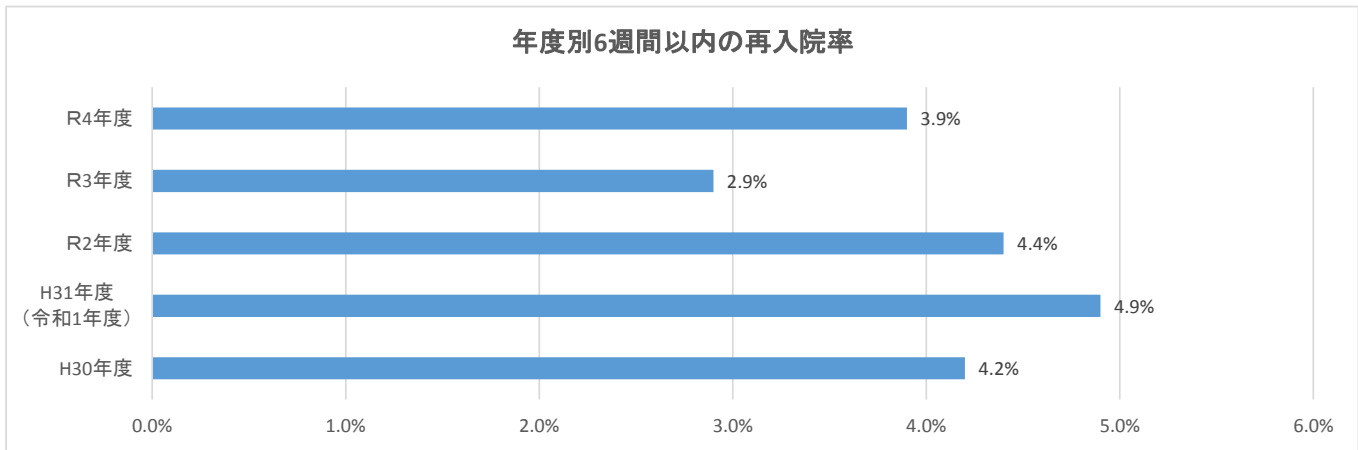
分子: 在宅等へ退院・退棟した患者数  
 分母: 退院患者数(死亡退院・転棟患者を除く)

年度別6週間以内再入院割合

(単位: %)

	H30年度	H31年度 (令和1年)	R2年度	R3年度	R4年度
割合	4.2%	4.9%	4.4%	2.9%	3.9%

年度別6週間以内の再入院率



【値の解釈】

より低い方が望ましい

【指標の計算方法】

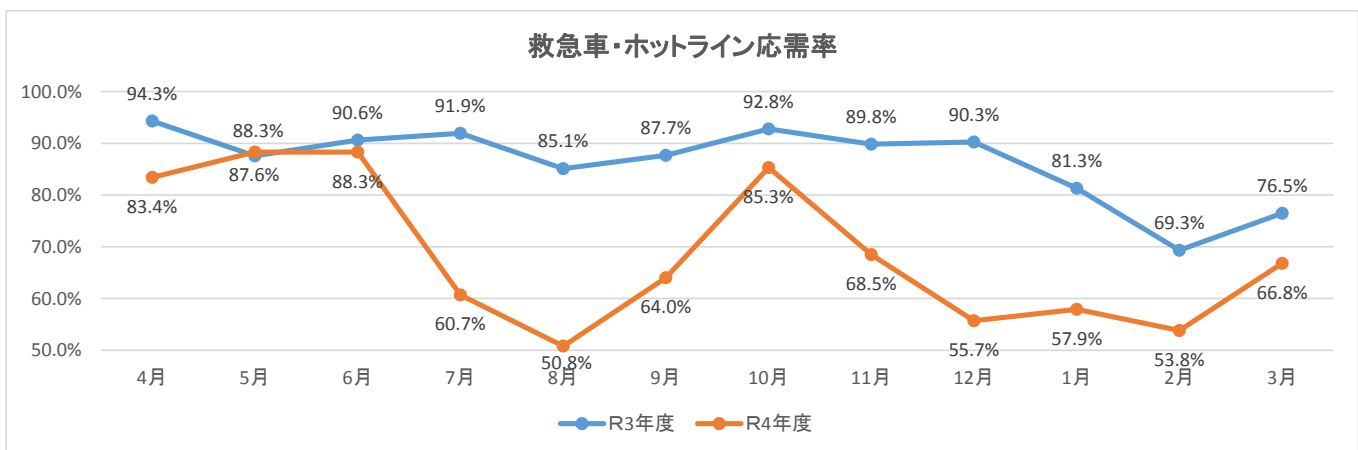
分子: DPC上6桁が同一で42日以内の再入院した患者数  
 分母: 年間退院患者数

救急車・ホットライン応需率

(単位: %)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R3年度	94.3%	87.6%	90.6%	91.9%	85.1%	87.7%	92.8%	89.8%	90.3%	81.3%	69.3%	76.5%
R4年度	83.4%	88.3%	88.3%	60.7%	50.8%	64.0%	85.3%	68.5%	55.7%	57.9%	53.8%	66.8%

救急車・ホットライン応需率



【値の解釈】

より高い値が望ましい

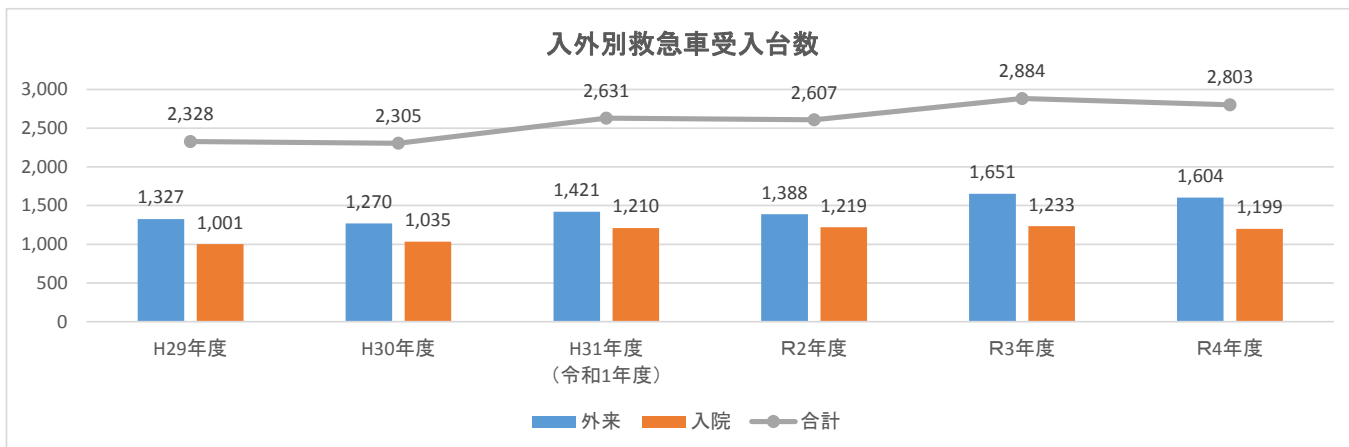
【指標の計算方法】

分子: 救急車・ホットライン応需件数  
 分母: 救急車・ホットライン応需件数+断り件数

### 入外別救急車受入台数

(単位:件数)

	H29年度	H30年度	H31年度 (令和1年)	R2年度	R3年度	R4年度
外来	1,327	1,270	1,421	1,388	1,651	1,604
入院	1,001	1,035	1,210	1,219	1,233	1,199
合計	2,328	2,305	2,631	2,607	2,884	2,803



#### 【指標の説明】

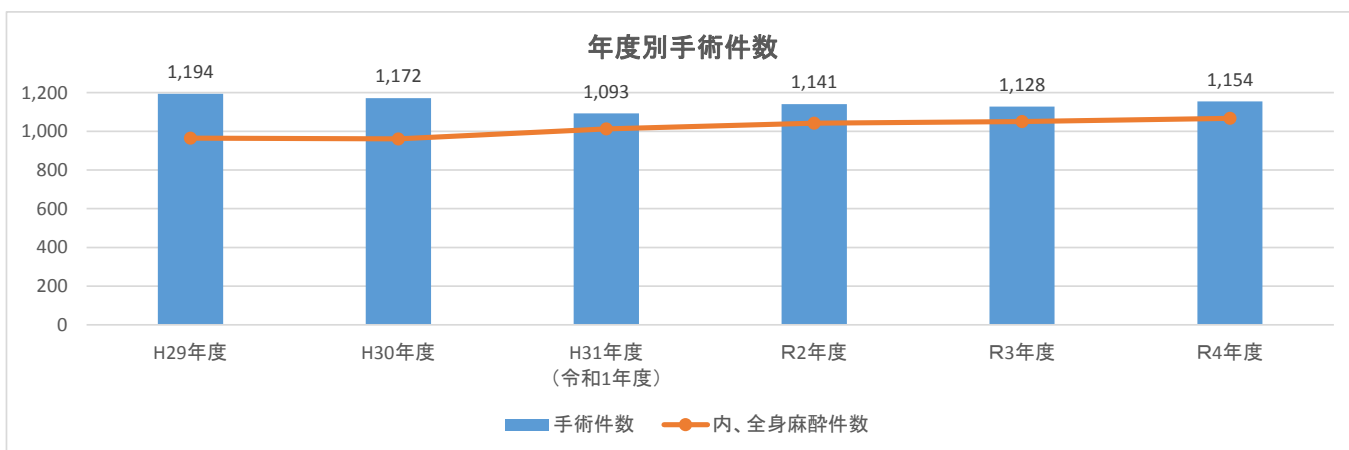
年間の救急車受入台数を、入院外来別に集計したものです。

救急車受入台数は年々増加傾向にあり、令和4年度では1日平均約台の受入を行っている事になります。

### 年度別手術件数

(単位:件数)

	H29年度	H30年度	H31年度 (令和1年)	R2年度	R3年度	R4年度
手術件数	1,194	1,172	1,093	1,141	1,128	1,154
内、全身麻酔件数	965	961	1,012	1,042	1,050	1,067



#### 【指標の説明】

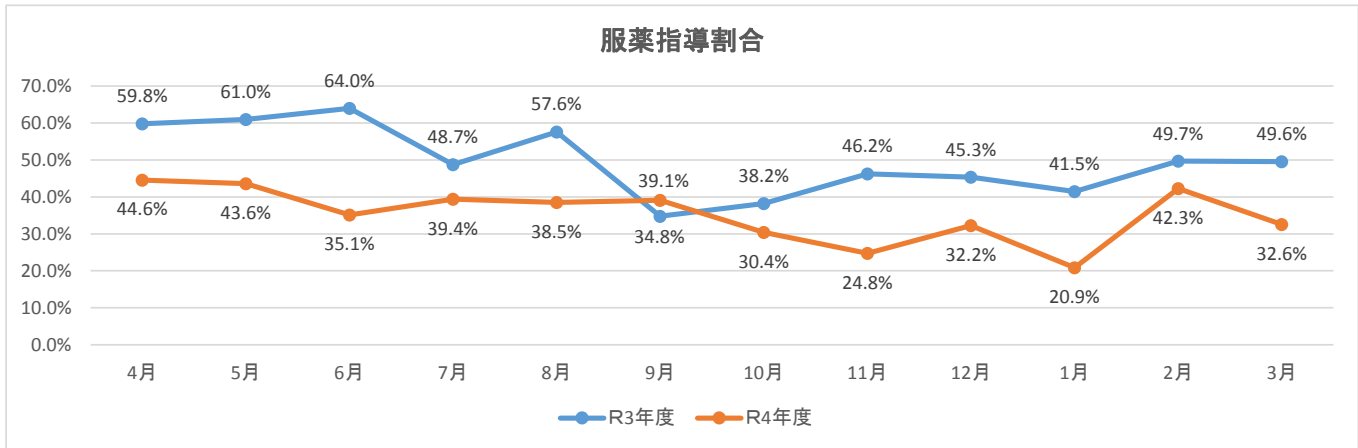
当院で行われている、年間手術件数を集計したものです。

折れ線グラフは、年間手術件数の内、全身麻酔にて手術が行われた件数を表しております。

服薬指導割合

(単位: %)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R3年度	59.8%	61.0%	64.0%	48.7%	57.6%	34.8%	38.2%	46.2%	45.3%	41.5%	49.7%	49.6%
R4年度	44.6%	43.6%	35.1%	39.4%	38.5%	39.1%	30.4%	24.8%	32.2%	20.9%	42.3%	32.6%



【値の解釈】

より高い方が望ましい

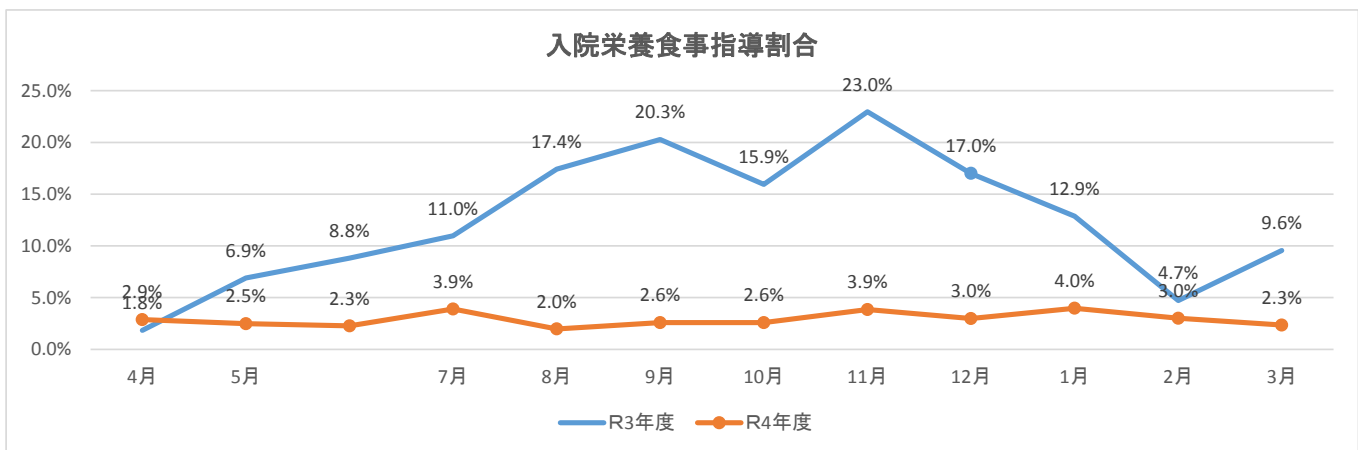
【指標の計算方法】

分子: 薬剤指導を受けた患者数  
分母: 入院患者数

入院栄養食事指導割合

(単位: %)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R3年度	1.8%	6.9%	8.8%	11.0%	17.4%	20.3%	15.9%	23.0%	17.0%	12.9%	4.7%	9.6%
R4年度	2.9%	2.5%	2.3%	3.9%	2.0%	2.6%	2.6%	3.9%	3.0%	4.0%	3.0%	2.3%



【値の解釈】

より高い方が望ましい

【指標の計算方法】

分子: 栄養指導件数  
分母: 入院患者数

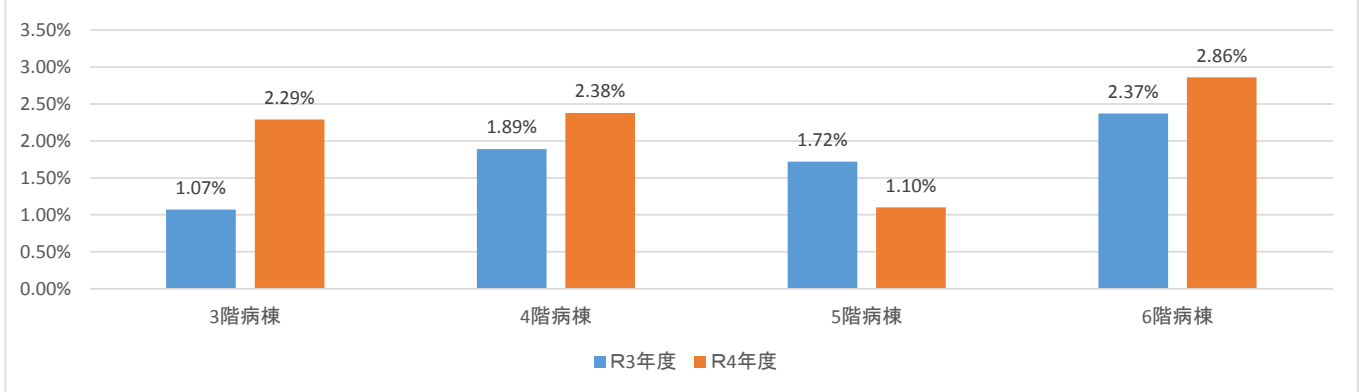


院内褥瘡発生割合

(単位:%)

	3階病棟	4階病棟	5階病棟	6階病棟
R3年度	1.07%	1.89%	1.72%	2.37%
R4年度	2.29%	2.38%	1.10%	2.86%

院内褥瘡発生率



【値の解釈】

より低い方が望ましい

【指標の計算方法】

分子: 院内褥瘡発生患者数

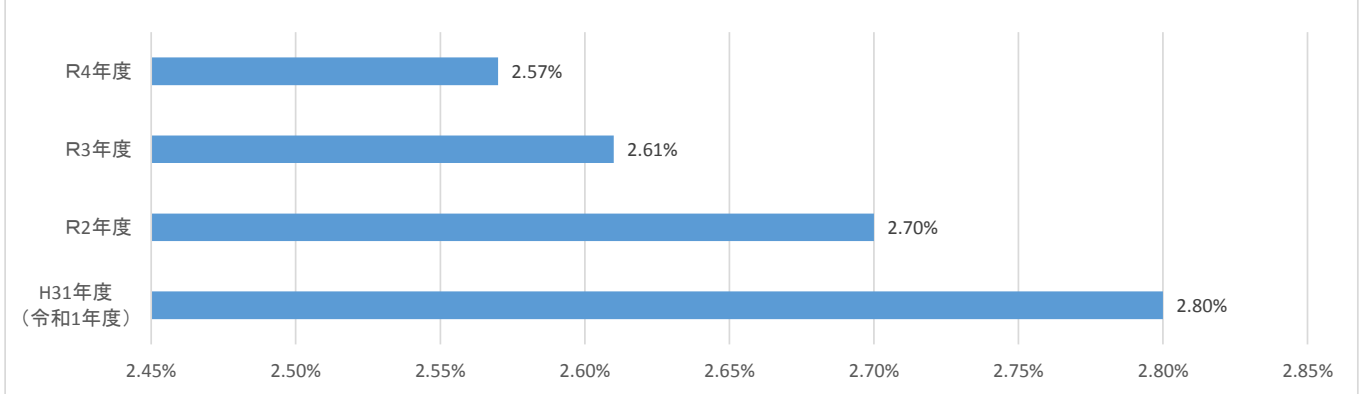
分母: 入院患者実数

転倒・転落発生割合

(単位:%)

	H31年度 (令和1年)	R2年度	R3年度	R4年度
割合	2.80%	2.70%	2.61%	2.57%

転倒・転落発生割合



【値の解釈】

より低い方が望ましい

【指標の計算方法】

分子: 入院患者の内、転棟・転落した患者数

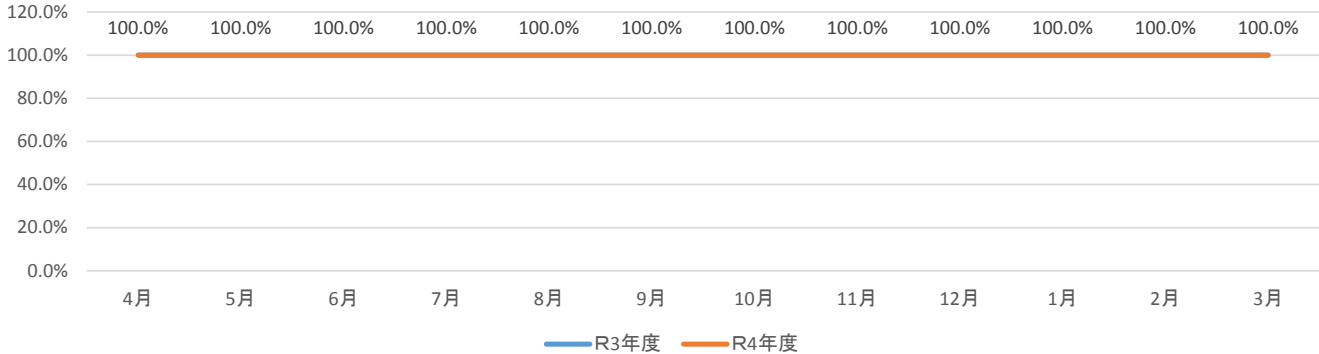
分母: 入院患者延べ数

脳梗塞の診断で入院し、脳血管リハビリを実施した割合

(単位: %)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R3年度	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
R4年度	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

脳梗塞の診断で入院し、脳血管リハビリを実施した割合



【値の解釈】

より高い方が望ましい

【指標の計算方法】

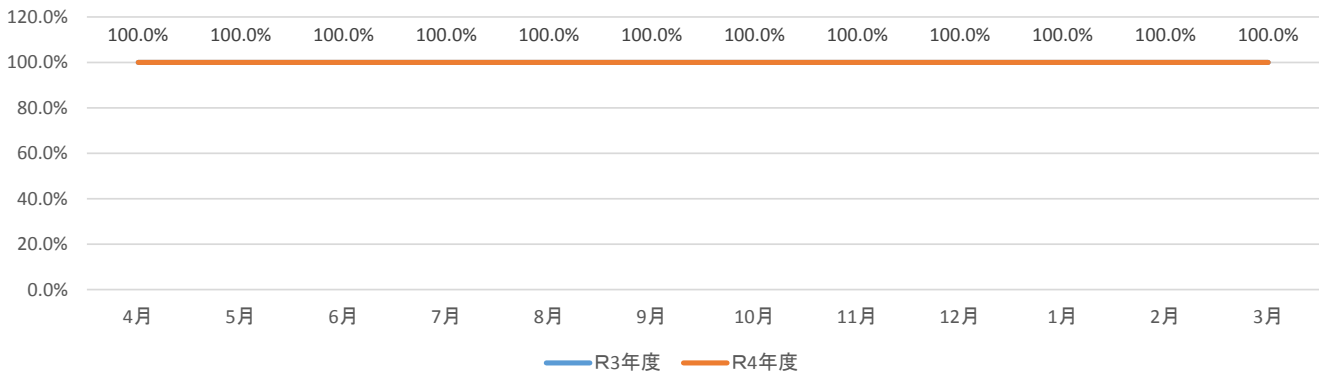
分子:分母の内、入院期間中に脳血管リハビリを行った患者数  
 分母:脳梗塞にて入院している患者数

脳梗塞の診断で入院し、3日以内に脳血管リハビリを実施した割合

(単位: %)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R3年度	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
R4年度	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

脳梗塞の診断で入院し、3日以内に脳血管リハビリを実施した割合



【値の解釈】

より高い方が望ましい

【指標の計算方法】

分子:分母の内、入院日より3日以内に脳血管リハビリを行った患者数  
 分母:脳梗塞にて入院している患者数

令和2・3年度 国際疾病分類集計表

令和3年度	外科	整形外科	循環器科	内科	呼吸器科	消化器外科	神経内科	放射線科	泌尿器科	脳神経外科	大腸肛門科	消化器科	腎臓内科	在宅診療	合計
01:感染症及び寄生虫症	1	0	3	8	8	10	4	0	1	0	5	52	4	0	96
02:新生物	0	3	2	2	47	100	0	14	83	11	11	41	5	0	319
03:血液および造血器の疾患 ならびに免疫機構の障害	0	0	2	0	0	0	1	0	2	0	0	11	1	0	17
04:内分泌、栄養および代謝疾患	1	1	11	12	0	2	2	0	0	6	1	19	11	0	66
05:精神および行動の障害	1	0	0	6	0	1	4	0	0	1	0	6	0	0	19
06:神経系の疾患	0	8	4	4	1	6	87	0	1	10	2	13	2	0	138
07:眼および付属器の疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
08:耳および乳様突起の疾患	0	0	4	16	0	0	31	0	0	2	1	1	2	0	57
09:循環器系の疾患	2	2	263	21	4	3	81	0	0	38	1	9	20	1	445
10:呼吸器系の疾患	0	3	36	41	158	4	5	1	8	1	0	53	5	3	318
11:消化器系の疾患	2	0	3	5	3	349	4	0	2	0	226	310	7	1	912
12:皮膚および皮下組織の疾患	25	6	0	5	0	4	0	0	0	0	8	2	2	0	52
13:筋骨格系および結合組織の疾患	2	111	4	6	2	2	2	0	1	0	0	7	2	0	139
14:腎尿路生殖器系の疾患	1	0	5	15	1	3	9	0	133	0	2	30	47	0	246
15:妊娠、分娩および産褥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16:周産期に発生した病態	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17:先天奇形、変形および染色体異常	0	0	1	0	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0	6
18:症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で 他に分類されないもの	0	2	2	5	3	4	0	0	1	0	1	8	0	1	27
19:損傷、中毒およびその他の外因の影響	4	650	22	11	15	6	4	0	3	52	4	12	11	0	794
20:傷病および死亡の外因す要因および 保健サービスの利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21:健康状態に影響をおよぼす要因および 保健サービスの利用	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
22:特殊目的用コード	1	2	31	6	8	6	12	0	0	0	0	29	5	0	100
合計	40	788	396	163	250	504	246	15	235	121	262	604	124	6	3,754

令和4年度	外科	整形外科	循環器科	内科	呼吸器科	消化器外科	神経内科	放射線科	泌尿器科	脳神経外科	大腸肛門科	消化器科	腎臓内科	在宅診療	合計
01:感染症及び寄生虫症	4	1	0	9	8	8	11	0	0	0	4	49	2	0	96
02:新生物	0	6	3	7	48	131	4	4	84	9	8	40	0	0	344
03:血液および造血器の疾患 ならびに免疫機構の障害	0	1	1	5	2	1	0	0	0	0	0	10	2	0	22
04:内分泌、栄養および代謝疾患	1	1	13	19	9	5	11	0	0	2	2	17	5	0	85
05:精神および行動の障害	0	0	0	3	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	7
06:神経系の疾患	0	8	2	4	10	2	119	0	0	4	1	6	0	0	156
07:眼および付属器の疾患	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
08:耳および乳様突起の疾患	0	0	2	4	2	0	42	0	0	5	0	0	0	0	55
09:循環器系の疾患	2	0	263	20	5	2	81	0	0	42	0	14	42	0	471
10:呼吸器系の疾患	0	2	10		224	3	17	0	3	1	1	9	11	0	281
11:消化器系の疾患	2	2	1	7	2	352	2	0	0	1	221	241	2	0	833
12:皮膚および皮下組織の疾患	12	2	0	2	0	8	0	0	1	0	5	1	1	0	32
13:筋骨格系および結合組織の疾患	0	91	1	3	4	0	7	0	1	0	0	2	1	0	110
14:腎尿路生殖器系の疾患	0	0	4	22	6	3	11	0	140	0	0	10	59	0	255
15:妊娠、分娩および産褥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16:周産期に発生した病態	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17:先天奇形、変形および染色体異常	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
18:症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で 他に分類されないもの	0	0	0	3	2	1	2	0	1	0	1	11	1	0	22
19:損傷、中毒およびその他の外因の影響	3	630	8	7	9	6	10	1	2	56	4	10	5	0	751
20:傷病および死亡の外因す要因および 保健サービスの利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21:健康状態に影響をおよぼす要因および 保健サービスの利用	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
22:特殊目的用コード	1	4	23	1	56	5	26	0	5	1	0	22	12	0	156
合計	25	748	331	116	388	528	346	6	237	121	247	444	143	0	3,680